

ワイヤレス機器について

本製品は、2.4GHzの周波数帯域を使用します。この周波数帯域を使用する他の機器との電波干渉を避けるために、下記事項をお読みのうえ、ご使用ください。

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家庭用電気機器・IT・産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許が必要）、特定小電力無線局（免許が不要）、およびアマチュア無線局（免許が必要）が運用されています。

- ご使用の前に、近くで移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 本製品の使用により、万一、移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに送信機の電源を切ってください。そのうえで「お客様サービス係」にご連絡いただき、混信回避のための処置（例えばパーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合や、ご不明な点がございましたら、「お客様サービス係」までお問い合わせください。

- 本製品は日本国内でのみご使用いただけます。
- 本製品は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。無線局の免許は必要ありません。
- 以下の行為は、法律で禁じられています。
 - 分解や改造を行う
 - スピーカー本体・送信機に付いているラベルや表示を消す・はがす
- スピーカー本体・送信機の表示について

2.4XX8

- 使用可能範囲
送信機から約 30m の範囲でご使用いただけますが、送信機と本体の間に障害物がある場合や建物の構造などによっては使用可能な距離が短くなる場合があります。
- 他の機器との影響
Bluetooth 搭載機器、無線 LAN・Wi-Fi を使用する機器、デジタルコードレス電話、電子レンジなど、本製品と同じ 2.4GHz 帯の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れることがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性があるため、干渉しあう機器同士は離して設置してください。

故障かな？と思ったら

テレビの音が手元で聞こえるスピーカーを使用しているときに「故障かな？」と思ったらときは、本製品に付属の別紙「テレビとの接続方法」の「こんなときはは」も併せてご覧ください。

こんなときは	原因	対処方法
スピーカー本体の電源が入らない。	●電池が消耗している。	→新しいアルカリ乾電池 4 本を入れる。 →充電された充電式電池 4 本を入れる。 →AC アダプターで使用する。
	●電池の ⊕ ⊖ の向きが違っている。	→ ⊕ ⊖ の向きに注意し、指示通りに入れる。
	●（電池で使用する場合）ACアダプターのプラグが電源入力端子に差し込まれている。	→電池で使用する場合は、ACアダプターのプラグを電源入力端子から抜く。
スピーカー本体の電源が突然切れる。	●節電機能がはたらいた。	→テレビや送信機の電源を切ったままにすると、節電のためスピーカー本体の電源が切れるようになっています。故障ではありません。詳しくは、裏面の「節電機能について」をお読みください。
	●電池が消耗している。	→新しいアルカリ乾電池 4 本を入れる。 →充電された充電式電池 4 本を入れる。 →ACアダプターで使用する。
スピーカー本体から音が出ない。 （スピーカー本体の通信ランプが緑色に点滅している。）	●送信機とテレビが正しく接続されていない。	→送信機とテレビの接続を確認する。
	●テレビの音量が小さい。	→テレビの音量を調節する。
	●スピーカー本体の音量が小さい。	→スピーカー本体の音量を調節する。
	●スピーカー本体が消音になっている。	→消音ボタンまたは音量ボタンを押して、消音を解除する。
スピーカー本体から音が出ない。 （スピーカー本体の通信ランプが緑色に点滅している。）	●送信機の電源が入っていない。	→送信機に AC アダプターを正しく接続し、電源を入れる。
	●送信機の電波がスピーカー本体に届いていない。	→送信機とスピーカー本体の間の障害物を取り除き、電波が届く範囲で使用する。
スピーカー本体の音声が途切れる。	●送信機の電波がスピーカー本体に届いていない。	→送信機とスピーカー本体の間の障害物を取り除き、電波が届く範囲で使用する。
	●電子レンジの影響を受けている。	→スピーカー本体と送信機を、電子レンジから離して使用する。
	●無線 LAN 機器など、2.4GHz 帯の電波を使用する通信機器の影響を受けている。	→使用していない通信機器の電源を切る。または、スピーカー本体と送信機を通信機器からできるだけ離して使用する。
スピーカー本体から雑音が聞こえる。	●携帯電話、電気器具（モーター・照明器具など）、デジタル機器（パソコン・テレビ・レコーダー）による雑音の影響を受けている。	→スピーカー本体をこれらの機器から離すか、これらの機器の電源を切る。
動作しない。	●静電気などの影響を受けている。	→電源を切り、ACアダプターと電池を入れなおす。

●上記以外の現象で、ご不明な点がございましたら「お客様サービス係」までお問い合わせください。

仕 様

	スピーカー本体	送信機
電源	専用 AC アダプター（付属） 単 3 形アルカリ乾電池 × 4 本（別売） 単 3 形充電式電池 × 4 本（別売）	専用 AC アダプター（付属）
製品寸法（約）	幅 140 × 奥行 140 × 高さ 88 [mm]	幅 92 × 奥行 75 × 高さ 25 [mm]
製品質量（約）	280 [g]（電池含まず）	80 [g]
電池連続使用时间（約）*1	15 時間	-
スピーカー	φ 50 [mm] × 1 個	-
実用最大出力（約）	1.0 [W]（専用 AC アダプター使用時）	-
使用温度範囲	5 ～ 35 [℃]	
接続端子	電源入力端子 (DC 6V)	電源入力端子 (DC 6V) 音声入力プラグ （φ 3.5mm ステレオミニプラグ）
変調方式	-	その他の方式
送信周波数帯	-	2.4GHz 帯
通信距離（約）	30 [m]	

*1：10mW 出力、日本国内メーカーアルカリ乾電池使用時。

【付属品】			
ACアダプター（AV-CH72）	×2	定格 入力：AC 100V 50/60Hz／出力：DC6V 400mA	コード長 約 1.8 m
変換ケーブル・取扱説明書（保証書付）・テレビとの接続方法			

- 本製品で充電式電池の充電はできません。充電式電池をご使用の場合は、使用前に充電してください。
- 本製品は、日本国内用に設計・販売されます。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や製品販売などのアフターサービスも対象外となります。

製品と電池を廃棄するとき
各市町村の指示（条例）にしたがって処理してください。

アフターサービス

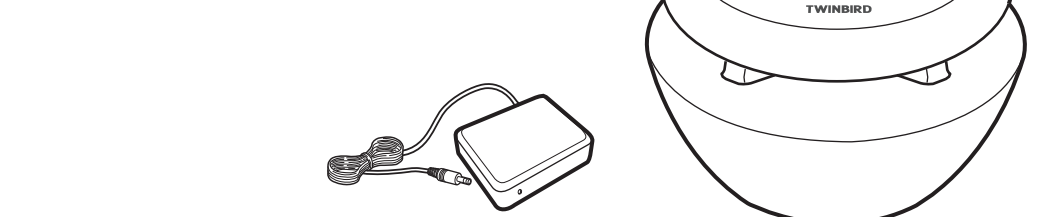
- 保証書**
 - ・保証書は「お買い上げ日」と「販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
 - ・保証書をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間**
 - お買い上げ日から 1 年間でです。
 - なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので保証書をよくお読みください。
- 修理を依頼されるとき**
 - 取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときは AC アダプターを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。
 - ・保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。
 - ・保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。
- 補修用性能部品の最低保有期間**
 - ・このテレビの音が手元で聞こえるスピーカーの補修用性能部品の保有期間は製造打切後 6 年です。
 - ・性能部品とはその製品の機能を保持するために必要な部品です。
- アフターサービスについてご不明の場合**
 - お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

お客様サービス係 ☎（フリーダイヤル）0120-337-455 FAX (0256) 93-1077 お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前 9 時～午後 5 時 〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田 2084-2
〈修理料金のしくみ〉 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。 〈修理部品について〉 修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色などを変更する場合があります。

技術料：故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代：修理に使用した部品代金です。

愛情点検	★長年ご使用のテレビの音が手元で聞こえるスピーカーの点検を！
ご使用の際このようなことはありませんか？	▶ ●ACアダプターやプラグが異常に熱くなる。 ●コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ●こびくさい臭いがする。 ●ACアダプターに深いきずや変形がある。 ●電池から液もれしている。 ●いつもより、電池が早くなくなっている。 ●電池の端子部にさびが発生している。 ●その他の異常、故障がある。
ご使用中	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

感動をデザインします TWINBIRD AV-J131 AXV-913X1 テレビの音が 手元で聞こえるスピーカー



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
- 特に「安全にお使いいただくために」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なおきに読みください。
- この製品は一般家庭用です。業務用などにご使用にならないでください。

保証書付	保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。必ず記入をお受けください。	本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。 This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country
------	--------------------------------------	---

同梱物を確認する

- ☐ AC アダプター（AV-CH72） × 2 個
- ☐ 変換ケーブル × 1 本
- ☐ 取扱説明書（保証書付）× 1 枚（本書）
- ☐ テレビとの接続方法 × 1 枚



- 電池は付属していません。
市販の単 3 形アルカリ乾電池 (LR6) 4 本または単 3 形充電式電池 4 本をお買い求めください。

安全にお使いいただくために

■表示・図記号の説明

	警告	「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
	注意	「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

警告	
本製品を火中に投入しない。破裂により火災やけがの原因になります。	電池を取り扱うときは、次のことを必ず守る。 液もれ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。もし、液もれたときは、よくふき取ってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。 ・指定された電池を使用する。 ・⊕⊖に注意し、指示通りに入れる。 ・火の中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。 ・使い切った電池や長い間（2週間以上）使用しないときは、電池を取り出す。 ・新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以内の場所では使用しない。 ペースメーカーが、本製品の電波の影響を受ける恐れがあります。	電池を取り扱うときは、次のことを必ず守る。 液もれ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。もし、液もれたときは、よくふき取ってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。 ・指定された電池を使用する。 ・⊕⊖に注意し、指示通りに入れる。 ・火の中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。 ・使い切った電池や長い間（2週間以上）使用しないときは、電池を取り出す。 ・新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
雷が鳴り始めたら、AC アダプターに触れない。 感電の原因になります。	電池を取り扱うときは、次のことを必ず守る。 液もれ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。もし、液もれたときは、よくふき取ってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。 ・指定された電池を使用する。 ・⊕⊖に注意し、指示通りに入れる。 ・火の中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。 ・使い切った電池や長い間（2週間以上）使用しないときは、電池を取り出す。 ・新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
長時間で使用にならないときは、AC アダプターをコンセントから抜き、電池を抜く。 液もれが発生し、故障や火災の原因になります。	電池を取り扱うときは、次のことを必ず守る。 液もれ、発熱、発火、故障などの恐れがあります。もし、液もれたときは、よくふき取ってから、新しい電池を入れてください。万一、液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。 ・指定された電池を使用する。 ・⊕⊖に注意し、指示通りに入れる。 ・火の中に入れたり、ショートさせたり、分解、加熱しない。 ・使い切った電池や長い間（2週間以上）使用しないときは、電池を取り出す。 ・新しい電池と使用した電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。

テレビの音が手元で聞こえるスピーカー 保証書			
形名	AV-J131 AXV-913X1	※お買い上げ日	年 月 日
※お客様様	ご住所 〒 番 様方 フリガナ ご芳名	保 証 期 間	お買い上げ日より 1 年
※販売店	住 所 店 名 〒 番 様		

本書は、保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にしたがって正しいご使用のもとで故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間内に故障が発生したときは、本書と製品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

1.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。

(1)誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障及び損傷。

(2)お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障および損傷。

(3)火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）で生じた故障および損傷。

(4)本書のご提示がない場合。

(5)本書に、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。

(6)一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。

(7)ご使用によるキズ、変色、汚れ、および保管上の不備による損傷。

(8)消耗部品の交換。

2.出張修理をご依頼の場合は、出張に要する実費を申し受けます。

3.本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

4.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

5.ご贈答品などで、本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、「お客様サービス係」へ、ご相談ください。

修理メモ
●お客様にご記入いただいた保証書（個人情報）は、修理・サービスに利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
●この保証書は、本書によって明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または「お客様サービス係」に、お問い合わせください。
TWINBIRD リインバード工業株式会社 〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田 2084-2 修理サービスに関するお問い合わせ「お客様サービス係」 ☎（フリーダイヤル）0120-337-455 FAX (0256) 93-1077 お電話承り時間：平日（月曜～金曜）午前 9 時～午後 5 時 ホームページアドレス http://www.twinbird.jp LaX1412B

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	「してはいけない」ことを示します。
	「しなければならない」ことを示します。

注意	
本製品を次のようなところには置かない。 故障の原因になります。 ・日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ ・暖房器具の周辺など高温になるところ ・多湿なところ、結露をおこすところ ・平坦でないところ、振動が発生するところ ・マグネットの近くなどの磁場が発生するところ ・ほこりの多いところ	スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない。 ラジオ・テレビ・補聴器など（雑音の原因になります。） キャッシュカード・自動改札用定期券・カセットテープ・時計など（正しく機能しなくなることがあります。）
本製品を落としたり、ぶつけたりしない。 故障の原因になります。	本製品の分解や改造、修理などを自分で行わない。 故障の原因になります。また、修理時の保証対象外となります。
本製品を水につけたり、ぬらしたりしない。 本製品は防水構造ではありません。ショートや発熱により、故障の原因になります。	

各部の名称とはたらき

スピーカー本体

AV-J131-RX 型

通信ランプ

点灯（緑）・・・通信中
点滅（緑）・・・電波検索中

電源ランプ

点灯（緑）・・・電源入
点灯（赤）・・・電池交換時期
消灯・・・・・・・・電源切

電源ボタン

●電源を入／切します。

はっきり音ボタン

●人の音声や台詞を聞き取りやすくします。

はっきり音ランプ

点灯（緑）・・・はっきり音オン
消灯・・・・・・・・はっきり音オフ

消音ボタン

●消音のオン／オフを切り替えます。

音量ボタン

＋：音量を上げます。
－：音量を下げます。

電源入力端子

●ACアダプター（付属）のプラグを差し込みます。

電池ふた

スピーカー部

送信機

AV-J131-TX 型

電源ランプ

点灯（緑）・・・電源入
消灯・・・・・・・・電源切

音声入力プラグ

●テレビのヘッドホン端子
またはイヤホン端子に
差し込みます。

電源スイッチ

●電源を入／切します。

電源入力端子

●ACアダプター（付属）の
プラグを差し込みます。

節電機能について

送信機

●テレビの電源を切る、またはテレビの無音状態が続くと、5分後に送信機は送信動作を休止します。
（送信機の電源ランプは緑色に点灯したままです。）

●テレビの電源を再び入れる、またはテレビの音声が入力されると、送信機は送信動作を再開します。

スピーカー本体

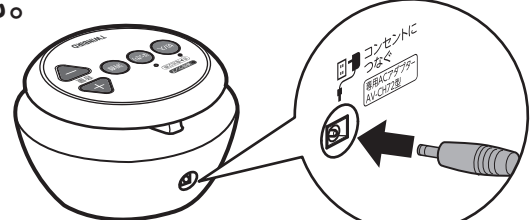
●送信機の電源を切る、または送信機が送信動作を休止すると、通信ランプが点滅に変わり、その5分後にスピーカー本体の電源が自動的に切れます。

●再びご使用になるときは、送信機とテレビの電源を入れてから、スピーカー本体の電源を入れてください。

スピーカー本体の準備

家庭用コンセントを使用する場合

①ACアダプターのプラグを背面の電源入力端子に差し込む。



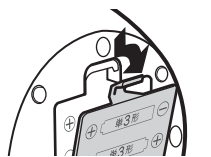
②ACアダプターをコンセントに差し込む。



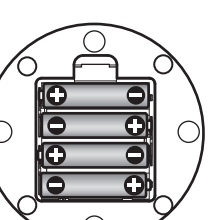
⊘ 専用のACアダプター（AV-CH72）以外は使用しないでください。
専用のACアダプター（AV-CH72）は、本製品以外に使用しないでください。

電池を使用する場合

①底面の電池ふたを開ける。
ツメを押し下げて、手前に引いてください。



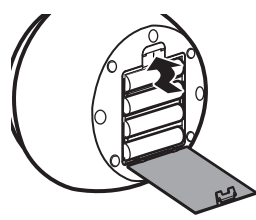
②電池4本を右図のように入れる。



⚠ ⊕ と ⊖ を逆に挿入しないよう注意してください。

③電池ふたを閉める。

本体の凹部にツメの位置を合わせて閉めてください。

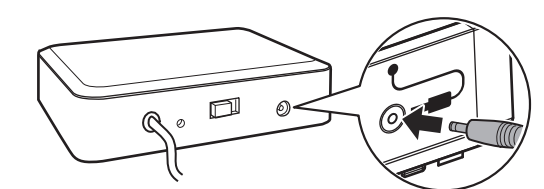


お知らせ
●ACアダプターに接続した場合は、ACアダプターの電源が優先されます。
●電池で使用する場合は、必ずACアダプターのプラグを電源入力端子から抜いてください。

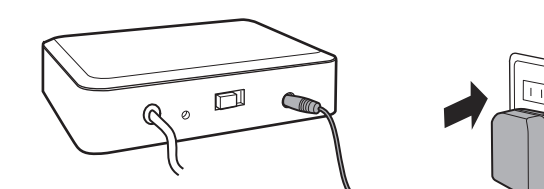
送信機の準備

・接続するテレビの取扱説明書も併せてお読みください。
・送信機をハードディスクレコーダーなどの機器の上に設置しないでください。

①ACアダプターのプラグを送信機の電源入力端子に差し込む。



②ACアダプターをコンセントに差し込む。



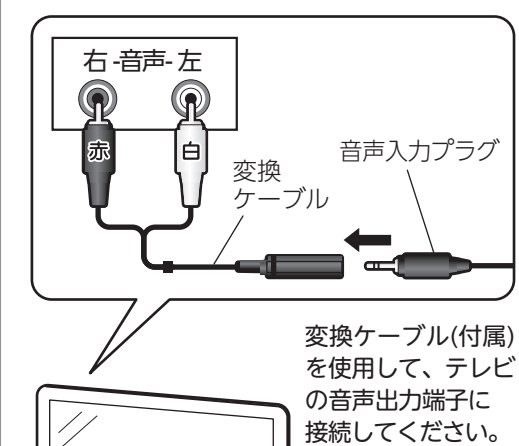
⊘ 専用のACアダプター（AV-CH72）以外は使用しないでください。
専用のACアダプター（AV-CH72）は、本製品以外に使用しないでください。

③音声入力プラグをテレビのヘッドホン端子またはイヤホン端子に接続する。



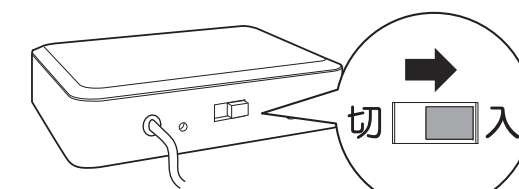
・テレビからは音が出なくなります。

■本製品とテレビの両方から音を出したいとき



・別紙「テレビとの接続方法」もお読みください。

④送信機の電源スイッチを「入」にする。



●電源ランプが緑に点灯します。

スピーカー本体から音を出す

1 切/入 ボタンを押す。

●電源ランプが点灯します。
赤く点灯したときは、電池の残量が少なくなっていますので、電池を交換してください。

●通信ランプが点灯します。

●送信機の電源ランプが点灯していることを確認してください。

●通信ランプが点灯します。

●送信機の電源ランプが点灯していることを確認してください。

2 音量を調節する。



●音量が不十分な場合は、テレビの音量も調節してください。

●音が歪まない範囲にスピーカー本体とテレビの音量を調節してください。

●すでに音量が最大または最小のときは「ピピッ」と音でお知らせします。

人の音声を聞き取りやすくする

はっきり ボタンを押す。



●はっきり音がオンになり、はっきり音ランプが点灯します。



お知らせ
はっきり音をオンにすると、人の音声や台詞が強調されますが、人によっては聞きづらくなることがあります。その場合は、はっきり音をオフにしてください。

■音声を元に戻すとき

はっきり ボタンをもう一度押す。

●はっきり音がオフになり、はっきり音ランプが消灯します。

音を消す

消音 ボタンを押す。



●スピーカーからの音声が消音されます。
●もう一度押すと、消音したときの音量に復帰します。
●電源を切ると、消音は解除されます。

使い終わったら

1 切/入 ボタンを押して電源を切る。



2 送信機の電源スイッチを「切」にする。



⚠ 長時間使用しないときは、ACアダプターをコンセントから抜き、スピーカー本体から電池を取り出してください。

⚠ 送信機の音声入力プラグをテレビから抜くときは、テレビの音量を下げたから抜いてください。

お手入れ

やわらかい布で汚れを軽くふき取ってください。
汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

⊘ ベンジン、シンナー、スプレー式クリーナーなどは使用しないでください。また、殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。